

別紙 アンケート質問項目

各社アンケート統一部分

《大口・小口》

(1) 冬の節電にかかる質問

今冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（　）

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電の内容（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を低め（19等）に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制
- 12 冬季休暇の拡大

- 1 3 自家発電稼働
- 1 4 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
- 1 5 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
- 1 6 電力以外の燃料による製造機器導入
- 1 7 エレベータ間引き等の動力の調整
- 1 8 その他（ ）

節電による企業活動への影響（複数回答可）（ ）で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（ ）

来冬（2014年度）の節電継続（ ）で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（ ）で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）（ ）で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他()

(2) 夏の節電にかかる質問

昨夏(2013年度)の節電の実施の有無

- 1 昨夏(2013年度)節電を実施した
- 2 昨夏(2013年度)節電を実施しなかった

来夏(2014年度)の節電の継続()で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 来夏(2014年度)節電を継続する
- 2 来夏(2014年度)節電を継続しない
- 3 分からない

来夏(2014年度)節電を継続する場合における昨夏(2013年度)と同様の節電取組可能性()で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 来夏(2014年度)に昨夏(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(3) その他

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響(複数回答可)

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他()

〈家庭〉

(1) 冬の節電にかかる質問

今冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電内容（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 エアコンは室温 20 を心がける
- 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
- 3 不要な照明をできるだけ消す
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 テレビ画面の輝度を下げる
- 6 テレビを必要なとき以外は消す
- 7 冬の間、冷蔵庫の設定は弱にする
- 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 9 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き
- 11 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 12 長時間使わない機器はプラグを抜く

- 1 3 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 1 4 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
- 1 5 温湿度計をつけて、室温の管理（20 ）を行う
- 1 6 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
- 1 7 電気カーペットは人のいる分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする。
- 1 8 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 1 9 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
- 2 0 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
- 2 1 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 2 2 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 2 3 パソコンの省電力設定を活用
- 2 4 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う。
- 2 5 その他（ ）
- 2 6 特にない

特に家庭の節電が必要と思う時間帯（複数回答可）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

特に寒さが厳しい日の朝又は夕方ピーク時間帯におけるエアコン等の節電（ で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 暖房機器を持っていない

来冬（2014年度）の節電の継続（ で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電は継続しない
- 3 分からない

来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能

性()で「節電を継続する」と回答した者のみ)

- 1 来冬(2014年度)も今冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電幅(対2010年度(震災前)比)

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を実施する理由(複数回答可)()で「節電を継続する」と回答した者のみ)

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他()

でんき予報の活用

- 1 非常に参考になっている
- 2 まあ参考になっている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

(2)夏の節電にかかる質問

昨夏(2013年度)の節電の実施の有無

- 1 昨夏(2013年度)節電を実施した
- 2 昨夏(2013年度)節電を実施しなかった

来夏(2014年度)の節電の継続()で「節電を実施した」と回答した者のみ)

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性（　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

Q 1～7は冬の節電についてお聞きします。

Q 1 : 今冬（2013年度）において、節電を実施されましたか。
あてはまる番号に○印を付けてください。（○は1つのみ）

1. 今冬（2013年度）節電を実施した
2. 今冬（2013年度）節電を実施しなかった ⇒ Q 8へお進み下さい

Q 2 : (Q 1 [今冬の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)
節電を実施した理由はなんですか。あてはまる番号全てに○印を付けてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 電力不安があり協力したいと考えたから | 5. 電気料金にかかるコストの削減につながるから |
| 2. 節電することが定着したから | 6. その他 |
| 3. 市況悪化により生産を縮小しているから | () |
| 4. 停電を避けたいから | |

Q 3 : (Q 1 [今冬の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)
値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取り組みへの影響はありましたか。あてはまる番号に○印を付けてください。（○は1つのみ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. とても影響があった | 4. 全く影響はなかった |
| 2. やや影響があった | 5. わからない |
| 3. あまり影響がなかった | |

Q 4 : (Q 1 [今冬の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)
実施した節電の内容についてあてはまる番号全てに○印を付けてください。

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 節電目標や内容を社内に啓発 | 1 1. 生産抑制 |
| 2. 照明間引き | 1 2. 冬期休暇の拡大 |
| 3. こまめな消灯 | 1 3. 自家発電稼働 |
| 4. 照明をLED等へ切り替え交換 | 1 4. 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ） |
| 5. 空調温度を低め（19℃等）に設定 | 1 5. 生産拠点の移転・シフト（海外へ） |
| 6. 空調をガス方式等に変更 | 1 6. 電力以外の燃料による製造機器導入 |
| 7. 不在エリアの空調停止 | 1 7. エレベータ間引き等の動力の調整 |
| 8. 待機電力を切る | 1 8. その他 |
| 9. 製造機器稼働の節電工夫 | () |
| 1 0. 操業日や操業時間帯のシフト | |

Q 5 : (Q 1 [今冬の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)
節電による企業活動への影響についてお伺いします。
あてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 自家発電の稼働によりコストが増加した
2. 生産・販売量等に影響が生じた
3. 顧客サービスが低下した
4. 従業員からクレームが多くあった
5. 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
6. その他 ()

Q 6 : (Q 1 [今冬の節電] で1. 「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)

来冬 (2014 年度) において、節電を継続されますか。

あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 来冬 (2014 年度) 節電を継続する
2. 来冬 (2014 年度) 節電を継続しない⇒Q 8 へお進み下さい
3. 分からない ⇒Q 8 へお進み下さい

Q 7 : (Q 6 [来冬の節電継続] で1. 「継続する」とご回答の方のみご回答下さい)

来冬 (2014 年度) も節電を行う場合に、今冬 (2013 年度) と同様に節電に

取り組むことは可能ですか。あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 来冬 (2014 年度) も今冬 (2013 年度) と同様の節電取組を継続することは可能
2. 節電には協力するが、今冬 (2013 年度) と同様の節電取組は困難
3. 分からない

Q 8 : (全員ご回答下さい)

無理がないと思われる節電目標 (対 2010 年度 (震災前) 比) はどの程度と考えますか。

あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 0% (数値目標を伴わない節電)
2. 5%未満
3. 5%以上7%未満
4. 7%以上10%未満
5. 10%以上15%未満
6. 15%以上20%未満
7. 20%以上

Q 9 : (Q 6 [来冬の節電継続] で1. 「継続する」とご回答の方のみご回答下さい)

節電を継続する理由はなんですか。あてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 電力不安があり協力したいと考えたから
2. 節電することが定着したから
3. 市況悪化により生産を縮小しているから
4. 停電を避けたいから
5. 電気料金にかかるコストの削減につながるから
6. その他 ()

Q 10～13は夏の節電についてお聞きします。

Q 10 : 昨夏 (2013 年度) において、節電を実施されましたか。

あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 昨夏 (2013 年度) 節電を実施した
2. 昨夏 (2013 年度) 節電を実施しなかった ⇒Q 13 へお進みください

Q 11 : (Q 10 [昨夏の節電] で1. 「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)

来夏 (2014 年度) において、節電を継続されますか。

あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 来夏 (2014 年度) 節電を継続する
2. 来夏 (2014 年度) 節電を継続しない⇒Q 13 へお進みください
3. 分からない ⇒Q 13 へお進みください

Q12：(Q11 [来夏の節電継続] で1.「継続する」とご回答の方のみご回答下さい)
来夏(2014年度)も節電を行う場合に、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は可能ですか。
あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 来夏(2014年度)に昨夏(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
2. 節電には協力するが、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は困難
3. 分からない

Q13：全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響についてお伺いします。
あてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 生産・営業を抑制せざるを得ない
2. 生産拠点・事業所の海外移転
3. 他企業への生産・販売委託を増やす
4. 取引先の生産抑制による受注の減少
5. 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
6. 特に影響はない見通し
7. その他

最後にお客さまの電気需給契約のご契約内容についてお聞きします。

Q14：現在の契約電力は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つのみ)
(契約電力は「電気ご使用量のお知らせ」などに記載されております)

1. 100kW未満
2. 100～250kW未満
3. 250～500kW未満
4. 500～1000kW未満
5. 1000kW以上

Q15：お客さまの業種・業態は、次のどれにあてはまりますか。
一番近いものに○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 産業用の製造業 (食料品・化学・機械などの工場など)
2. 産業用の非製造業 (運輸通信・水道・廃棄物処理など)
3. オフィスビル (事務所棟 など)
4. 飲食・宿泊・遊技場 (レストラン・居酒屋・旅館・パチンコ など)
5. 商業施設 (百貨店・スーパー・量販店・衣料店・物産館 など)
6. 上記以外の業務用施設 (医療・福祉施設・学校・公共空間・マンションの共用部分 など)

Q16：差し支えなければ、お客さまのお名前(社名・施設名等)をお知らせください。

お忙しいところ長時間のアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

(家庭用) アンケート項目

(1) 冬の節電にかかる質問

- ①今冬（2013年度）、節電を実施していますか。
- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
 - 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった
- ②今冬、節電を実施した理由（複数回答可）（※（1）①で「節電を実施した」と回答した方のみ）
- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
 - 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
 - 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
 - 4 環境意識が高まったから
 - 5 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
 - 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
 - 7 節電することが習慣化したから
 - 8 その他（ ）
- ③値上げ申請や燃料費調整制度等にもなう電気料金価格の変化により、節電取り組みに影響がありましたか。（※（1）①で「節電を実施した」と回答した方のみ）
- 1 とても影響があった
 - 2 やや影響があった
 - 3 あまり影響がなかった
 - 4 全く影響がなかった
 - 5 わからない
- ④実施した節電内容（複数回答可）（※（1）①で「節電を実施した」と回答した方のみ）
- 1 エアコンは室温 20℃を心がける
 - 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
 - 3 不要な照明をできるだけ消す
 - 4 照明をLED等の省エネ型に交換する
 - 5 テレビ画面の輝度を下げる
 - 6 テレビは必要なとき以外は消す
 - 7 冷蔵庫は冬の間、冷蔵庫の設定を弱に
 - 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
 - 9 冷蔵庫に食品をつめこまない
 - 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き

- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 3 家電製品全般について、リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 1 4 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
- 1 5 温湿度計をつけて、室温の管理（20℃）を行う
- 1 6 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
- 1 7 電気カーペットは人のいる部分だけ温め、設定温度を「中」または「弱」にする
- 1 8 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 1 9 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
- 2 0 こたつは、暖気を逃がさないように上掛けなどを活用
- 2 1 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 2 2 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 2 3 パソコンの省電力設定を活用
- 2 4 夕方の電力需要のピーク時はモップやホウキを使う
- 2 5 その他
- 2 6 特になし

⑤ 冬季において、特に家庭の節電が必要と思う時間帯（複数回答可）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

⑥ 特に寒さが厳しい日の日中において、エアコン等で節電を実施しましたか。（※（1）①で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 暖房機器を持っていない

⑦ 来冬（2014年度）、節電を継続しますか。（※（1）①で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電は継続しない

3 分からない

⑧来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性はどうか。（※（1）①で「節電を継続する」と回答した方のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑨無理がないと思われる節電幅（対2010年度〔震災前〕比）

- 1 0%（数値目標を伴わない節電）
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上
- 8 分からない

⑩来冬、節電を実施する理由（複数回答可）（※（1）⑦で「節電を実施する」と回答した方のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思うから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあるから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思うから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をするから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

⑪でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

(2) 夏の節電に係る質問

①昨夏（2013年度）、節電を実施しましたか。

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

②来夏（2014年度）、節電を継続しますか。（※（2）①で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③来夏（2014年度）節電を継続する場合における、昨夏（2013年度）と同様の節電取組の可能性はどうか。（※（2）②で「節電を継続する」と回答した方のみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

以上

節電アンケート

日頃よりお引き立て賜りまことにありがとうございます。
お客さまにおかれまして、節電のご実施状況や今後の取組ご意向等について、以下の質問にご回答賜りますようお願い申し上げます。

(1) 冬の節電にかかる質問

- ①今冬（2013年度）の節電の実施の有無
- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
 - 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった
- ②節電を実施した理由（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）
- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
 - 2 節電することが定着したから
 - 3 市況悪化により生産を縮小しているから
 - 4 停電を避けたいから
 - 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
 - 6 その他（)
- ③値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）
- 1 とても影響があった
 - 2 やや影響があった
 - 3 あまり影響がなかった
 - 4 全く影響がなかった
 - 5 わからない
- ④実施した節電の内容（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）
- 1 節電目標や内容を社内に啓発
 - 2 照明間引き
 - 3 こまめな消灯
 - 4 照明をLED等へ切り替え交換
 - 5 空調温度を低め（19℃等）に設定
 - 6 空調をガス方式等に変更
 - 7 不在エリアの空調停止
 - 8 待機電力を切る
 - 9 製造機器稼働の節電工夫
 - 10 操業日や操業時間帯のシフト
 - 11 生産抑制
 - 12 冬季休暇の拡大
 - 13 自家発電稼働
 - 14 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
 - 15 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
 - 16 電力以外の燃料による製造機器導入
 - 17 エレベータ間引き等の動力の調整
 - 18 その他（)

⑤節電による企業活動への影響（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（)

⑥来冬（2014年度）の節電継続（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

⑦来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※⑥で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑧無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

⑨節電を継続する理由（複数回答可）（※⑥で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（)

（2）夏の節電に係る質問

①昨夏（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

②来夏（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性（※②で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

（3）その他

①全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他（

）

節電アンケート

《家庭》

(1) 冬の節電にかかる質問

①今冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

②節電を実施した理由（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になったと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

③値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

④実施した節電内容（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 エアコンは室温 20℃を心がける
- 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
- 3 不要な照明をできるだけ消す
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 テレビ画面の輝度を下げる
- 6 テレビを必要なとき以外は消す
- 7 冬の間、冷蔵庫の設定は弱にする
- 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 9 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き

- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 3 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 1 4 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
- 1 5 温湿度計をつけて、室温の管理（20℃）を行う
- 1 6 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
- 1 7 電気カーペットは人のいる分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする。
- 1 8 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 1 9 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
- 2 0 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
- 2 1 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 2 2 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 2 3 パソコンの省電力設定を活用
- 2 4 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う。
- 2 5 その他（ ）
- 2 6 特にない

⑤特に家庭の節電が必要と思う時間帯（複数回答可）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

⑥特に寒さが厳しい日の朝又は夕方ピーク時間帯におけるエアコン等の節電（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 暖房機器を持っていない

⑦来冬（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電は継続しない
- 3 分からない

⑧来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※⑦で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑨無理がないと思われる節電幅（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

⑩節電を実施する理由（複数回答可）（※⑦で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

⑪でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（2）夏の節電に係る質問

①昨夏（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

②来夏（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性（※②で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

節電に関するアンケート調査(ヒアリングシート) 2013年度冬季

-1 冬の節電について

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
1*	全員	単一回答	今冬(2013年度)の節電の実施の有無	今冬(2013年度)節電を実施した	今冬(2013年度)節電を実施しなかった							
2*	NO1 '実施した'と回答した企業のみ	複数回答	節電を実施した理由	電力不安があり協力したいと考えたから	節電することが定着したから	市況悪化により生産を縮小しているから	停電を選けたいから	電気料金にかかるコストの削減につながるから	その他()			
3*	NO1 '実施した'と回答した企業のみ	単一回答	節電を実施した理由	とも影響があった	やや影響があった	あまり影響がなかった	全く影響がなかった	わからなかった				
4-1*	NO1 '実施した'と回答した企業のみ	複数回答	実施した節電の内容	節電目標や内容が社内啓発	照明引き	こまめな消灯	照明をLED等へ切り替え交換	空調温度を低め(19等)に設定	空調をガス方式等に変更	不在エリアの空調停止	待機電力を切る	製造機器稼働の節電工夫
5-1	NO4-1 選択した項目のみ	単一回答	実施した節電施策毎の負担感	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大
4-2*	NO1 '実施した'と回答した企業のみ	複数回答	実施した節電の内容	作業日や作業時間等のシフト	生産抑制	冬季休暇の拡大	自家発電稼働	生産拠点の稼働・シフト(国内)他電力管(内)	生産拠点の稼働・シフト(海外)	電力以外の燃料による製造機器導入	エレベーター間引き等の動力の調整	その他()
5-2	NO4-2 選択した項目のみ	単一回答	実施した節電施策毎の負担感	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大
6-1	全員	単一回答	空調の設定温度(2010年度冬)	16以下	17	18	19	20	21	22	23	24
6-2	全員	単一回答	空調の設定温度(2013年度冬)	25	26	27	28	29	30以上	わからぬ		
6-3	全員	単一回答	空調の設定温度(2014年度冬)今後のご意向	16以下	17	18	19	20	21	22	23	24
7-1,2	全員	単一回答	照明の詳細(今冬の引き率と今後の継続意向)	今冬(2013年度)時点で、引き率()割				来冬(2014年度)時点で、引き率()割予定			0割~10割まで(間引きしていない場合は0割)	
7-3,4	全員	単一回答	照明の詳細(今冬のLED取替率、ストックベースと今後の継続意向)	今冬(2013年度)時点で、全体の()割				来冬(2014年度)時点で、全体の()割			0割~10割まで(間引きしていない場合は0割)	
8-1,2	全員	単一回答	エレベーター間引きの詳細(今冬のエレベーター間引き率と今後の継続意向)	今冬(2013年度)時点で、間引き率()割				来冬(2014年度)時点で、間引き率()割			0割~10割まで(間引きしていない場合は0割)	
9	NO4-2 '自家発電稼働'と回答した企業のみ	単一回答	自家発電の詳細(今冬時点での活用方法)	新規・購入	新規・レンタル	既設・増出力	既設・再稼働	わからぬ	対象が2台以上の場合は、最も稼働した1台について回答			
10*	NO1 '実施した'と回答した企業のみ	複数回答	節電による企業活動への影響	自家発電の稼働によりコストが増加した	生産・販売量等に影響が生じた	顧客サービスが低下した	従業員からクレームが多くあった	特に生産・販売量等に影響はなくマイナースの影響はなかった	その他()			
11*	NO1 '実施した'と回答した企業のみ	単一回答	来冬(2014年度)の節電継続	来冬(2014年度)節電を継続する	来冬(2014年度)節電を継続しない	分からない						
12*	NO11 '継続する'と回答した企業のみ	単一回答	来冬(2014年度)も節電を行う場合における、今冬(2013年度)と同様の節電取組可能性	来冬(2014年度)も今冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能	節電には協力するが、今冬(2013年度)の節電取組は困難	分からない						

節電に関するアンケート調査(ヒアリングシート) 2013年度冬季

-2 冬の節電について

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
13	NO11 「継続する」と回答した企業 NO4-1.2 今冬(2013年度)実施した項目のみ	複数回答	節電の内容 来冬(2014年度)も継続する節電の内容	節電目標や内容を社内啓発 照明間引き 作業日や作業時間帯のシフト	照明をLED等へ切り替え交換 自家発電稼働	こまめな消灯 冬季休暇の拡大	照明をLED等へ切り替え交換 自家発電稼働	空調温度を低め(19等)に設定 生産拠点の移転・シフト(国内/海外)	空調をガス方式等に変更 生産拠点の移転・シフト(海外へ)	不在エリアの空調停止 電力以外の燃料による製造機器導入	待機電力を切る エレベーター間引き等の動力の調整	製造機器稼働の節電工夫 その他
14*	全員	単一回答	無理がないと思われる節電目標(対2010年度(震災前)比)	0%	5%未満	5%以上7%未満	7%以上10%未満	10%以上15%未満	15%以上20%未満	20%以上		
15*	NO11 「継続する」と回答した企業のみ	複数回答	節電を継続する理由	電力不安があり協力したいと考えたから	節電することが定着したから	市況悪化により生産を縮小しているから	停電を選けたいから	電気料金にかかるとコスト削減につながるから	その他()			
16-1	製造業のみ	自由記入	主な生産品目				お答えいただける範囲で記入					
16-2	製造業のみ	単一回答	生産水準の見直しについて2013年10月~12月を100%とした場合	2014年1月~3月()%	2014年4月~6月()%	2014年7月~9月()%	2014年10月~12月()%	2015年1月~3月()%	お答えいただける範囲で記入			
16-3	製造業のみ	自由記入	生産水準の見直しについて、具体的な事項(生産動向や移転計画など)について記入									
16-4	全員	単一回答	向こう3年間(現在~2016年度まで)契約電力増減の見直しについて記入	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	<移転先分類(増減理由の場合)> 当社エリア内 当社エリア内 当社エリア内 当社エリア内 当社エリア内 海外 移転元不明 海外 移転元不明 <移転先分類(増減理由の場合)> 当社エリア内 当社エリア内 当社エリア内 当社エリア内 当社エリア内 海外 移転先不明 海外 移転先不明		お答えいただける範囲で記入	お答えいただける範囲で記入
16-5	全員	自由記入	契約電力増減の見直しについて設備移転先(国・地域・工場名など)や自家発電容量(kW・台数・燃料)など具体的な事項について記入									

夏の節電について

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
17*	全員	単一回答	昨夏(2013年度)の節電の実施の有無	昨夏(2013年度)節電を実施した	昨夏(2013年度)節電を実施しなかった							
18*	NO17 「実施した」と回答した企業のみ	単一回答	来夏(2014年度)の節電の継続	来夏(2014年度)節電を継続する	来夏(2014年度)節電を継続しない	分からない						
19*	NO18 「継続する」と回答した企業のみ	単一回答	来夏(2014年度)節電を継続する場合における昨夏(2013年度)と同様の節電取組可能性	来夏(2014年度)に昨夏(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能	節電には協力するが、昨夏(2013年度)の節電取組は同様の節電取組は困難	分からない						

その他

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
20*	全員	複数回答	全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響	生産・営業を抑制せざるを得ない	生産拠点・事業所の海外移転	他企業への生産・販売委託を増やす	取引先の生産抑制による受注の減少	取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少	特に影響はない見通し	その他()		
21	全員	単一回答	エネルギー管理方法	BEMS等、エネルギーのモニタリングのみ実施してデータに基づき、機器の最適運転制御を実施している	エネルギーのモニタリングのみ実施して同様の機器の運転制御はしていない	エネルギー、油・水道ラネを導入し、電力の管理(また、使用量のお知らせ)により確認している	電気・ガス・油・水道ラネを導入し、電力の管理(また、使用量のお知らせ)により確認している	特に何もしていない(普段、あまり意識していない)	分からない			

(1) 冬の節電にかかる質問

今冬（2013年度）の節電の実施の有無を選択ください

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由を選択ください（複数回答可）（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（)

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響を選択ください（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電の内容を選択ください（複数回答可）（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を低め（19 等）に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
 - 11 生産抑制
 - 12 冬季休暇の拡大
 - 13 自家発電稼働
 - 14 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
 - 15 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
 - 16 電力以外の燃料による製造機器導入

17 エレベータ間引き等の動力の調整

18 その他()

節電による企業活動への影響を選択ください(複数回答可)(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他()

来冬(2014年度)の節電継続について選択ください
(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 来冬(2014年度)節電を継続する
- 2 来冬(2014年度)節電を継続しない
- 3 分からない

来冬(2014年度)も節電を行う場合における、今冬(2013年度)と同様の節電取組可能性について選択ください(で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 来冬(2014年度)も今冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電目標(対2010年度(震災前)比)を選択ください

- 1 0%(数値目標を伴わない節電)
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由を選択ください(複数回答可)(で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコスト削減につながるから
- 6 その他()

(2) 夏の節電にかかる質問

昨夏(2013年度)の節電の実施の有無を選択ください

- 1 昨夏(2013年度)節電を実施した
- 2 昨夏(2013年度)節電を実施しなかった

来夏(2014年度)の節電の継続について選択ください(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 来夏(2014年度)節電を継続する
- 2 来夏(2014年度)節電を継続しない
- 3 分からない

来夏(2014年度)節電を継続する場合における昨夏(2013年度)と同様の節電取組可能性について選択ください(で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 来夏(2014年度)に昨夏(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(3) その他

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響について選択ください(複数回答可)

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他()

大変お忙しいところ、アンケートへのご協力まことにありがとうございました。

(1) 冬の節電にかかる質問

今冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（　　で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電内容（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 エアコンは室温 20 を心がける
- 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
- 3 不要な照明をできるだけ消す
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 テレビ画面の輝度を下げる
- 6 テレビを必要なとき以外は消す
- 7 冬の間、冷蔵庫の設定は弱にする
- 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 9 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き
- 11 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 12 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 13 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る

- 1 4 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
- 1 5 温湿度計をつけて、室温の管理（20 ）を行う
- 1 6 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
- 1 7 電気カーペットは人のいる分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする。
- 1 8 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 1 9 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
- 2 0 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
- 2 1 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 2 2 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 2 3 パソコンの省電力設定を活用
- 2 4 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う。
- 2 5 その他（ ）
- 2 6 特になし

特に家庭の節電が必要と思う時間帯（複数回答可）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

特に寒さが厳しい日の朝又は夕方ピーク時間帯におけるエアコン等の節電（ で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 暖房機器を持っていない

来冬（2014年度）の節電の継続（ で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電は継続しない
- 3 分からない

来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（ で「節電を継続する」と回答した方のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電幅（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）（　　で「節電を継続する」と回答した方のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（2）夏の節電にかかる質問

昨夏（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

来夏（2014年度）の節電の継続（　　で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する

- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性（　　で「節電を継続する」と回答した方のみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

以 上

FAX: ()

関西電力：大口、小口

秘 今冬の節電に関するアンケート調査

【ご記入者】 ※本枠内の事項（貴社名・役職名・ご芳名・TEL）はご回答内容の確認にのみ利用させていただきます。

貴社名	
役職名	
ご芳名	
TEL	() ()

◇経済産業省（資源エネルギー庁）および各電力会社において電力需給に関する今冬の評価と来夏の対策検討のための基礎資料とするため、全国的に節電実態調査を実施することとなりました。つきましては、企業各社様の節電のお取り扱い細みに関するアンケートを実施させていただきたく存じます。ご多忙中、誠に恐縮に存じますが、何卒ご協力賜わりますようお願い申し上げます。

◇後日、FAXにてご回答の場合は、2月日()までに弊社営業担当宛てにお願いいたします。

◇なお、公表は集計結果のみとし企業毎の内容は公表されません。

◇関西における貴社の代表的な拠点である工場やビル、商店などにおける取組みをお教え下さい。

【業 種】 該当する番号に○印をお付け下さい。（複数業種の場合は、主要業種1つに○印）
 ①製造業 ②卸売業 ③小売業 ④飲食業 ⑤宿泊業 ⑥その他のサービス業
 ⑦その他非製造業（鉄道業、水道業含む）

【契約種別等】 (1) は該当する番号に○印をお付け下さい、(2) は契約電力をご記入下さい。
 (契約している電力会社からの請求書等をご確認の上、ご回答下さい)

(1) 契約種別 以下の中から**該当する番号1つに○印をお付け下さい**
 ① 高圧電力 500kW以上 (産業用) ② 高圧電力 500kW以上 (業務用)
 ③ 高圧電力 500kW未満 (産業用) ④ 高圧電力 500kW未満 (業務用)
 ⑤ 低圧(100V・200V、家庭用含む) (kW)
 (2) 契約電力 ()

(1) 冬の節電にかかる質問
 【質問1】 今冬(2013年度)の節電の実施の有無について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 ① 今冬(2013年度)節電を実施した ② 昨夏(2013年度)節電を実施しなかった
 ③ 今冬(2013年度)節電を実施しなかった

【質問2】 節電を実施した理由(複数回答可)について、**該当する番号全てに○印をお付け下さい**。
 (※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ)
 ① 電力不安があり協力したいと考えたから ② 節電することが定着したから
 ③ 市況悪化により生産を縮小しているから ④ 停電を避けたいから
 ⑤ 電気料金にかかるコストの削減につながるから
 ⑥ その他()

【質問3】 値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 (※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ)
 ① とても影響があった ② やや影響があった ③ あまり影響がなかった
 ④ 全く影響がなかった ⑤ わからない

【質問4】 実施した節電の内容(複数回答可)について、**該当する番号全てに○印をお付け下さい**。
 (※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ)
 ① 節電目標や内容を社内に啓発 ② 照明間引き ③ こまめな消灯
 ④ 照明をLED等へ切り替え交換 ⑤ 空調温度を低め(19℃等)に設定 ⑥ 待機電力を切る
 ⑦ 不在エリアの空調停止 ⑧ 空調をガス方式等に変更 ⑨ 製造機器稼働の節電工夫 ⑩ 操業日や操業時間帯のシフト ⑪ 生産抑制
 ⑫ 冬季休暇の拡大 ⑬ 自家発電稼働 ⑭ 生産拠点の移転・シフト(国内の他電力管内へ)
 ⑮ 生産拠点の移転・シフト(海外へ) ⑯ 電力以外の燃料による製造機器導入
 ⑰ エレベーター間引き等の動力の調整 ⑱ その他()

【質問5】 節電による企業活動への影響(複数回答可)について、**該当する番号全てに○をお付け下さい**。
 (※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

① 自家発電の稼働によりコストが増加した ② 生産・販売量等に影響が生じた
 ③ 顧客サービスが低下した ④ 従業員からクレームが多くあった
 ⑤ 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
 ⑥ その他()

【質問6】 来冬(2014年度)の節電継続について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 (※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

① 来冬(2014年度)節電を継続する ② 来冬(2014年度)節電を継続しない
 ③ 分からない

【質問7】 来冬(2014年度)も節電を行う場合における、今冬(2013年度)と同様の節電取組可能性について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 (※【質問6】で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

① 来冬(2014年度)も今冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
 ② 節電には協力するが、今冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
 ③ 分からない

【質問8】 無理がないと思われる節電目標(対2010年度(震災前)比)について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 ① 0% ② 5%未満 ③ 5%以上7%未満 ④ 7%以上10%未満
 ⑤ 10%以上15%未満 ⑥ 15%以上20%未満 ⑦ 20%以上

【質問9】 節電を継続する理由(複数回答可)について、**該当する番号全てに○印をお付け下さい**。
 (※【質問6】で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

① 電力不安があり協力したいと考えたから ② 節電することが定着したから
 ③ 市況悪化により生産を縮小しているから ④ 停電を避けたいから
 ⑤ 電気料金にかかるコストの削減につながるから
 ⑥ その他()

(2) 夏の節電にかかる質問
 【質問10】 昨夏(2013年度)の節電の実施の有無について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 ① 昨夏(2013年度)節電を実施した ② 昨夏(2013年度)節電を実施しなかった

【質問11】 来夏(2014年度)の節電の継続について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 (※【質問10】で「節電を実施した」と回答した企業のみ)
 ① 来夏(2014年度)節電を継続する ② 来夏(2014年度)節電を継続しない
 ③ 分からない

【質問12】 来夏(2014年度)節電を継続する場合における昨夏(2013年度)と同様の節電取組可能性について、**該当する番号1つに○印をお付け下さい**。
 (※【質問11】で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

① 来夏(2014年度)に昨夏(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
 ② 節電には協力するが、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は困難
 ③ 分からない

(3) その他
 【質問13】 全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響(複数回答可)について**該当する番号全てに○印をお付け下さい**。

① 生産・営業を抑制せざるを得ない ② 生産拠点・事業所の海外移転
 ③ 他企業への生産・販売委託を増やす ④ 取引先の生産抑制による受注の減少
 ⑤ 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少 ⑥ 特に影響はない見通し
 ⑦ その他()

ご協力ありがとうございます

関西電力:家庭

今冬の節電に関するアンケート調査

(1) 冬の節電にかかる質問

Q1	今冬(2013年度)の節電の実施の有無をお答え下さい。 単一回答
1	今冬(2013年度)節電を実施した
2	今冬(2013年度)節電を実施しなかった

Q2	節電を実施した理由について以下よりあてはまるものを全てお選び下さい。(複数回答可) (※Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 複数回答
1	政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
2	職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
3	計画停電になると社会的影響が大きいから
4	環境意識が高まったから
5	節電をすれば電気代の節約にと思ったから
6	友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
7	節電することが習慣化したから
8	その他【 】

Q3	値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響についてお答え下さい。 (※Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	とても影響があった
2	やや影響があった
3	あまり影響がなかった
4	全く影響がなかった
5	わからない

Q4	実施した節電内容についてあてはまるものを全てお選び下さい。(複数回答可) (※Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 複数回答
	1 エアコンは室温20℃を心がける
	2 窓には厚手のカーテンを掛ける
	3 不要な照明をできるだけ消す
	4 照明をLED等へ切り替え交換
	5 テレビ画面の輝度を下げる
	6 テレビを必要なとき以外は消す
	7 冬の間、冷蔵庫の設定は弱にする
	8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
	9 冷蔵庫に食品をつめこまない
	10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き
	11 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
	12 長時間使わない機器はプラグを抜く
	13 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
	14 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
	15 温湿度計をつけて、室温の管理(20℃)を行う
	16 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
	17 電気カーペットは人のいる分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする。
	18 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
	19 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
	20 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
	21 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
	22 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
	23 パソコンの省電力設定を活用
	24 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う
	25 その他【 】
26 特にない	

Q5	特に家庭の節電が必要と思う時間帯について、あてはまるものを全てお選びください。(複数回答可) 複数回答
	1 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
	2 平日の午前(9時～12時)
	3 平日の午後(13時～16時)
	4 平日の夕方～夜(17時～20時)
	5 平日の夜中(21時以降)
	6 あてはまるものはない

Q6	特に寒さが厳しい日の朝又は夕方ピーク時間帯におけるエアコン等の節電について、以下よりあてはまるものをお選び下さい。 (※Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	通常実施している節電より踏み込んで行った
2	通常実施している節電と同程度で行った
3	通常と同程度の節電はしていない
4	分からない
5	暖房機器を持っていない

Q7	来冬(2014年度)の節電の継続についてあなたの意向をお答え下さい。 (※Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	来冬(2014年度)節電を継続する
2	来冬(2014年度)節電は継続しない
3	分からない

Q8	来冬(2014年度)も節電を行う場合における、今冬(2013年度)と同様の節電取組可能性について、あてはまるものをお答え下さい。 (※Q7で「節電を継続する」と回答した方のみ) 単一回答
1	来冬(2014年度)も今冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
2	節電には協力するが、今冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
3	分からない

Q9	無理がないと思われる節電幅を以下よりお選び下さい。(対2010年度(震災前)比) 単一回答
1	0%
2	5%未満
3	5%以上7%未満
4	7%以上10%未満
5	10%以上15%未満
6	15%以上20%未満
7	20%以上

Q10	節電を継続する理由について、以下よりあてはまるものを全てお選びください。(複数回答可) (※Q7で「節電を継続する」と回答した方のみ) 複数回答
1	政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
2	職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
3	計画停電になると社会的影響が大きいから
4	環境意識が高まったから
5	節電をすれば電気代の節約にと思ったから
6	友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
7	節電することが習慣化したから
8	その他【 】

Q11	でんき予報の活用についてお選びください。 単一回答
1	非常に参考にしている
2	まあ参考にしている
3	どちらともいえない
4	あまり参考にしていない
5	全く参考にしていない

(2)夏の節電にかかる質問

Q12	昨夏(2013年度)の節電の実施の有無をお答え下さい。 単一回答
1	昨夏(2013年度)節電を実施した
2	昨夏(2013年度)節電を実施しなかった

Q13	来夏(2014年度)の節電の継続についてあなたの意向をお答え下さい。 (※Q12で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	来夏(2014年度)節電を継続する
2	来夏(2014年度)節電を継続しない
3	分からない

Q14	来夏(2014年度)節電を継続する場合における昨夏(2013年度)と同様の節電取組可能性について、あてはまるものをお答え下さい。 (※Q13で「節電を継続する」と回答した方のみ) 単一回答
1	来夏(2014年度)に昨夏(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
2	節電には協力するが、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は困難
3	分からない

北陸電力 大口・小口

貴社名	
ご担当者名	

今冬の節電に関するアンケート

(1) 冬の節電にかかる質問

今冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他 ()

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響 (で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電の内容（複数回答可）(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を低め（19 等）に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制

- 1 2 冬季休暇の拡大
- 1 3 自家発電稼働
- 1 4 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
- 1 5 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
- 1 6 電力以外の燃料による製造機器導入
- 1 7 エレベータ間引き等の動力の調整
- 1 8 その他（ ）

節電による企業活動への影響（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（ ）

来冬（2014年度）の節電継続（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（　　で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）（　　で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから

- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

(2) 夏の節電に係る質問

昨夏（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

来夏（2014年度）の節電の継続（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性（ で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(3) その他

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他（ ）

以 上

「今冬の節電」についてお伺いします。

設問名	今冬の節電実施有無
回答者条件	全員

Q1 あなたの家庭では、今冬(2013年度)節電を実施しましたか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 今冬(2013年度)節電を実施した
- 2 今冬(2013年度)節電を実施しなかった **Q2へ**

改ページ

設問名	今冬の節電実施理由
回答者条件	Q1=1(今冬節電実施者)

Q1SQ1 あなたの家庭で、今冬(2013年度)節電を実施した理由をお教えてください。
あてはまるものを、**いくつでも** お選び下さい。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他

改ページ

設問名	電気料金価格変化による節電取組への影響
回答者条件	Q1=1(今冬節電実施者)

Q1SQ2 値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことは、
節電の取組にどの程度影響しましたか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

改ページ

設問名	今冬の節電取り組み内容
回答者条件	Q1=1(今冬節電実施者)

- Q1SQ3 あなたの家庭で、今冬(2013年度)実施した節電内容をお教えてください。
あてはまるものを、**いくつでも**お選び下さい。
- 1 エアコンは室温20 を心がける
 - 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
 - 3 不要な照明をできるだけ消す
 - 4 照明をLED等へ切り替え交換
 - 5 テレビ画面の輝度を下げる
 - 6 テレビを必要なとき以外は消す
 - 7 冬の間、冷蔵庫の設定を弱にする
 - 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
 - 9 冷蔵庫に食品をつめこまない
 - 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き
 - 11 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
 - 12 長時間使わない機器はプラグを抜く
 - 13 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
 - 14 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
 - 15 温湿度計をつけて、室温の管理(20)を行う
 - 16 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
 - 17 電気カーペットは人のいる部分だけ温め、設定温度を「中」または「弱」にする
 - 18 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
 - 19 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
 - 20 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
 - 21 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
 - 22 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
 - 23 パソコンの省電力設定を活用
 - 24 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う
 - 25 その他
 - 26 特になし

改ページ

設問名	節電が必要と思う時間帯
回答者条件	全員

- Q2 特に家庭の節電が必要と思う時間帯はどれですか。
あてはまるものを、**いくつでも**お選び下さい。
- 1 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
 - 2 平日の午前(9時～12時)
 - 3 平日の午後(13時～16時)
 - 4 平日の夕方～夜(17時～20時)
 - 5 平日の夜中(21時以降)
 - 6 あてはまるものはない

改ページ

設問名	ピーク時等の節電実施について
回答者条件	Q1=1(この冬節電実施者)

- Q3 あなたの家庭では、特に寒さが厳しい日の朝、又は夕方ピーク時間帯におけるエアコン等の節電を実施しましたか。あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
 - 2 通常実施している節電と同程度で行った
 - 3 通常と同程度の節電はしていない
 - 4 分からない
 - 5 暖房機器を持っていない

改ページ

設問名	来冬の節電継続意向
回答者条件	Q1=1(今冬節電実施者)

- Q4 あなたの家庭では、来冬(2014年度)も節電を継続しますか。あなたの現在のお気持ちにあてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 来冬(2014年度)節電を継続する
 - 2 来冬(2014年度)節電は継続しない
 - 3 分からない

改ページ

設問名	来冬の節電取り組みレベル
回答者条件	Q4=1(次の冬節電継続予定者)

- Q4SQ1 あなたの家庭で、来冬(2014年度)も節電を行う場合に、今冬(2013年度)と同様の節電取組ができると思いますか。あなたの現在のお気持ちにあてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 来冬(2014年度)も今冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
 - 2 節電には協力するが、今冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
 - 3 分からない

改ページ

設問名	対2010年度比の適性節電幅
回答者条件	全員

- Q5 無理がないと思われる節電幅はどれですか。(対2010年度(震災前)比)あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 0%
 - 2 5%未満
 - 3 5%以上7%未満
 - 4 7%以上10%未満
 - 5 10%以上15%未満
 - 6 15%以上20%未満
 - 7 20%以上

改ページ

設問名	来冬の節電継続理由
回答者条件	Q4=1(来冬節電実施者)

Q6 あなたの家庭で、来冬(2014年度)も節電を継続する理由をお教えてください。

あてはまるものを、**いくつでもお選び下さい**。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他

改ページ

設問名	「でんき予報」活用状況
回答者条件	全員

Q7 あなたの家庭では、でんき予報を活用していますか。

あてはまるものを、**ひとつだけ お選びください**。

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

改ページ

次に「夏の節電」についてお伺いします。

設問名	昨年夏の節電実施有無
回答者条件	全員

Q8 あなたの家庭では、昨夏(2013年度)節電を実施しましたか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 昨夏(2013年度)節電を実施した
- 2 昨夏(2013年度)節電を実施しなかった

改ページ

設問名	来夏の節電継続意向
回答者条件	Q8=1(昨夏節電実施者)

Q8SQ1 あなたの家庭では、来夏(2014年度)も節電を継続しますか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 来夏(2014年度)節電を継続する
- 2 来夏(2014年度)節電を継続しない
- 3 分からない

改ページ

設問名	来夏の節電取り組みレベル
回答者条件	Q8SQ1=1(来夏節電継続予定者)

Q8SQ2 あなたの家庭では、来夏(2014年度)も節電を継続する場合、昨夏(2013年度)と同様の節電取組ができると思いますか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 来夏(2014年度)に昨夏(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

調査終了

- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制
- 12 冬季休暇の拡大
- 13 自家発電稼働
- 14 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
- 15 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
- 16 電力以外の燃料による製造機器導入
- 17 エレベータ間引き等の動力の調整
- 18 その他（ ）

⑤節電による企業活動への影響（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（ ）

⑥来冬（2014年度）の節電継続（※①で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

⑦来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※⑥で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑧無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満

節電に関するアンケート

【ご回答欄】該当する番号のご記入をお願いいたします。

(1)	①	②	「6 その他」を選択した場合の具体的内容		
	③	④	「18 その他」を選択した場合の具体的内容		
	⑤		「6 その他」を選択した場合の具体的内容		
	⑥	⑦	⑧		
	⑨	「6 その他」を選択した場合の具体的内容			
(2)	①	②	③		
(3)	①	「7 その他」を選択した場合の具体的内容			

(1) 冬の節電にかかる質問

①今冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

②節電を実施した理由（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

③値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

④実施した節電の内容（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| 1 節電目標や内容を社内に啓発 | 11 生産抑制 |
| 2 照明間引き | 12 冬季休暇の拡大 |
| 3 こまめな消灯 | 13 自家発電稼働 |
| 4 照明をLED等へ切り替え交換 | 14 生産拠点の移転・シフト
（国内の他電力管内へ） |
| 5 空調温度を低め（19℃等）に設定 | 15 生産拠点の移転・シフト（海外へ） |
| 6 空調をガス方式等に変更 | 16 電力以外の燃料による製造機器導入 |
| 7 不在エリアの空調停止 | 17 エレベータ間引き等の動力の調整 |
| 8 待機電力を切る | 18 その他（ ） |
| 9 製造機器稼働の節電工夫 | |
| 10 操業日や操業時間帯のシフト | |

⑤節電による企業活動への影響（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（ ）

⑥来冬（2014年度）の節電継続（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

⑦来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※⑥で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑧無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

⑨節電を継続する理由（複数回答可）（※⑥で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

（2）夏の節電にかかる質問

①昨夏（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

②来夏（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性（※②で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

（3）その他

①全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他（ ）

設問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。

節電に関するアンケート

(1) 冬の節電にかかる質問

①今冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

②節電を実施した理由（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になったと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

③値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

④実施した節電内容（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 エアコンは室温 20℃を心がける
- 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
- 3 不要な照明をできるだけ消す
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 テレビ画面の輝度を下げる
- 6 テレビを必要なとき以外は消す
- 7 冬の間、冷蔵庫の設定は弱にする
- 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 9 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き

- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 3 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 1 4 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
- 1 5 温湿度計をつけて、室温の管理（20℃）を行う
- 1 6 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
- 1 7 電気カーペットは人のいる分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする。
- 1 8 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 1 9 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
- 2 0 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
- 2 1 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 2 2 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 2 3 パソコンの省電力設定を活用
- 2 4 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う。
- 2 5 その他（ ）
- 2 6 特にない

⑤特に家庭の節電が必要と思う時間帯（複数回答可）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

⑥特に寒さが厳しい日の朝又は夕方ピーク時間帯におけるエアコン等の節電（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 暖房機器を持っていない

⑦来冬（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電は継続しない
- 3 分からない

⑧来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※⑦で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑨無理がないと思われる節電幅（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

⑩節電を実施する理由（複数回答可）（※⑦で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

⑪でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（2）夏の節電にかかる質問

①昨夏（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

②来夏（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性（※②で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

2013年度 節電に関するアンケート

ご回答は各質問にあてはまる番号に をつけていただきますようお願いいたします。

貴社名	(製造業 ・ 非製造業)
ご役職 ご芳名	
T E L	- -

(1) 冬の節電についてお聞きします。

【質問1】 今冬(2013年度)は、節電を実施しましたか?

- 1 今冬(2013年度)節電を実施した
- 2 今冬(2013年度)節電を実施しなかった

【質問2】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

節電を実施した理由は?(複数回答可)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他()

【質問3】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響は?

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

【質問4】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

実施した節電の内容は?(複数回答可)

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を低め(19 等)に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制
- 12 冬季休暇の拡大
- 13 自家発電稼働
- 14 生産拠点の移転・シフト(国内の他電力管内へ)
- 15 生産拠点の移転・シフト(海外へ)
- 16 電力以外の燃料による製造機器導入
- 17 エレベータ間引き等の動力の調整
- 18 その他()

【質問5】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

節電による企業活動への影響は?(複数回答可)

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他()

【質問6】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

来冬(2014年度)は、節電を継続しますか?

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

【質問7】（ 【質問6】で「継続する」回答者さまへお聞きします。）

来冬（2014年度）も節電する場合、今冬（2013年度）と同様の節電取組は可能ですか？

- 1 来冬（2014年度）も、今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

【質問8】（[震災発生前の2010年度]と比べて）無理がないと思われる節電目標は？

- 1：0%（数値目標を伴わない節電） 2：5%未満 3：5%以上7%未満
 4：7%以上10%未満 5：10%以上15%未満 6：15%以上20%未満
 7：20%以上

【質問9】（ 【質問6】で「継続する」回答者さまへお聞きします。）継続する理由は？（複数回答可）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

（2）夏の節電についてお聞きします。

【質問10】昨夏（2013年度）は、節電を実施しましたか？

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

【質問11】（ 【質問10】で「実施した」回答者さまへお聞きします。）

今夏（2014年度）は、節電を継続しますか？

- 1 今夏（2014年度）節電を継続する
- 2 今夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

【質問12】（ 【質問11】で「継続する」回答者さまへお聞きします。）

今夏（2014年度）も節電される場合、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は可能ですか？

- 1 今夏（2014年度）に 昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

（3）その他

【質問13】 全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響は？（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他（ ）

ご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にて、3月7日(金)までにご投函いただけますと幸いです。

WEBアンケートのため、実際の様式とは異なる。

節電に関するアンケート 下記アンケートにご協力お願いいたします。

(1) 冬の節電にかかる質問

あなたは、今冬（2013年度）に節電を実施しましたか。

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

今冬（2013年度）に、節電をした理由をいくつかもお知らせください。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金の価格が変化したことによる節電への取り組みに影響はありましたか。ひとつお選びください。

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

あなたが実施した節電内容をいくつかもお知らせください。

- 1 エアコンは室温 20 を心がける
- 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
- 3 不要な照明をできるだけ消す
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 テレビ画面の輝度を下げる
- 6 テレビを必要なとき以外は消す
- 7 冬の間、冷蔵庫の設定は弱にする
- 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 9 冷蔵庫に食品をつめこまない

- 1 0 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き
- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 3 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 1 4 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
- 1 5 温湿度計をつけて、室温の管理（20 ）を行う
- 1 6 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
- 1 7 電気カーペットは人のいる分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする。
- 1 8 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 1 9 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
- 2 0 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
- 2 1 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 2 2 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 2 3 パソコンの省電力設定を活用
- 2 4 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う。
- 2 5 その他（ ）
- 2 6 特にない

特に家庭での節電が必要だと思う時間帯はいつごろでしょうか。いくつでも選んでください。

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

特に寒さが厳しい日の朝、または夕方ピークの時間帯に、エアコン等の暖房機器の節電をされましたか。ひとつお選びください。

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 暖房機器を持っていない

来冬（2014年度）も節電を継続しようとお考えですか。ひとつお選びください。

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電は継続しない
- 3 分からない

来冬（2014年度）も節電を続ける場合に、今冬（2013年度）と同じ内容で節電に取り組むことは可能だと思いますか。ひとつお選びください。

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

東日本大震災前（2010年度）と比較して、あなたのご家庭において無理がないと思われる節電幅はどれくらいだと思いますか。ひとつお選びください。

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続しようとお考えになった理由をいくつかもお知らせください。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

「でんき予報」は活用されていますか。

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

(2) 夏の節電に係る質問

あなたは昨夏（2013年度）に節電を実施しましたか。

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

来夏（2014年度）も節電を継続しようとお考えですか。ひとつお選びください。

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2014年度）も節電を継続する場合に、昨夏（2013年度）と同じ内容で節電に取り組むことは可能だと思いますか。ひとつお選びください。

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

お客さま名	
-------	--

(1) 冬の節電にかかる質問 (該当する番号を で囲んでください)

今冬(2013年度)の節電の実施の有無

- 1 今冬(2013年度)節電を実施した
- 2 今冬(2013年度)節電を実施しなかった

節電を実施した理由(複数回答可)

(で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他 (自由記入欄)

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響

(で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください)

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

次頁に続く

実施した節電の内容（複数回答可）

（ で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を低め（19 等）に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制
- 12 冬季休暇の拡大
- 13 自家発電稼働
- 14 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
- 15 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
- 16 電力以外の燃料による製造機器導入
- 17 エレベータ間引き等の動力の調整
- 18 その他

自由記入欄

次頁に続く

節電による企業活動への影響（複数回答可）

（で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他

自由記入欄

来冬（2014年度）の節電継続

（で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来冬（2014年度）も節電を行う場合における、今冬（2013年度）と同様の節電取組可能性

（で「節電を継続する」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来冬（2014年度）も今冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

次頁に続く

無理がないと思われる節電目標〔対2010年度（震災前）比〕

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）

（で「節電を継続する」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他

自由記入欄

（2）夏の節電にかかる質問〔該当する番号を で囲んでください〕

昨夏（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

次頁に続く

来夏（2014年度）の節電の継続

（ で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2014年度）節電を継続する場合における昨夏（2013年度）と同様の節電取組可能性

（ で「節電を継続する」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

（3）その他 【該当する番号を で囲んでください】

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他

自由記入欄

以上で終了です。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

〔九州電力記入欄〕 お客さまのご記入は不要です

会社名	さま	区分	業務用 ・ 産業用
契約電力	500kW 未満 ・ 500kW 以上	業種	製造業 ・ 非製造業
依頼方法	郵送 ・ メール ・ FAX ・ 訪問	回答方法	郵送 ・ メール ・ FAX ・ 訪問

〈家庭〉**(1) 冬の節電にかかる質問**

あなたの今冬（2013年度）の節電の実施の有無をお知らせください。

- 1 今冬（2013年度）節電を実施した
- 2 今冬（2013年度）節電を実施しなかった

あなたが今冬（2013年度）の節電を実施した理由としてあてはまるものをお選びください。（いくつでも）（ ）で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

値上げ申請や燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによるあなたの節電取組への影響はありましたか。あてはまるものをお選びください。（ ）で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

あなたが実施した節電内容をすべてお選びください。（いくつでも）（ ）で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 エアコンは室温 20 を心がける
- 2 窓には厚手のカーテンを掛ける
- 3 不要な照明をできるだけ消す
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 テレビ画面の輝度を下げる
- 6 テレビを必要なとき以外は消す
- 7 冬の間、冷蔵庫の設定は弱にする
- 8 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 9 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き
- 11 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存

- 1 2 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 3 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 1 4 夕方に電気製品の使用が重ならないよう家事を行う
- 1 5 温湿度計をつけて、室温の管理（20 ）を行う
- 1 6 エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分ける
- 1 7 電気カーペットは人のいる分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする
- 1 8 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 1 9 扇風機やサーキュレーターで部屋の暖気を循環させる
- 2 0 こたつは、暖気を逃さないように上掛けなどを活用
- 2 1 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 2 2 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 2 3 パソコンの省電力設定を活用
- 2 4 夕方の電力需要のピーク時は掃除機ではなくモップやほうきを使う
- 2 5 その他（ ）
- 2 6 特にない

あなたが特に家庭の節電が必要と思われる時間帯を教えてください。（いくつでも）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

特に寒さが厳しい日の朝又は夕方ピーク時間帯におけるエアコン等の節電について、あなたの取組にあてはまるものをお選びください。（ で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 暖房機器を持っていない

あなたは来冬（2014年度）も節電を継続する予定ですか。（ で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来冬（2014年度）節電を継続する
- 2 来冬（2014年度）節電は継続しない
- 3 分からない

(2) 夏の節電にかかる質問

あなたの昨夏（2013年度）の節電の実施の有無をお知らせください。

- 1 昨夏（2013年度）節電を実施した
- 2 昨夏（2013年度）節電を実施しなかった

あなたは来夏（2014年度）も節電を継続する予定ですか。（　　で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来夏（2014年度）節電を継続する
- 2 来夏（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

あなたが来夏（2014年度）節電を継続する場合、昨夏（2013年度）と同様の節電に取り組む可能性としてあてはまるものをお選びください。（　　で「節電を継続する」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来夏（2014年度）に昨夏（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(その他質問項目)

性別	男性・女性
年齢	(年齢を入力いただく)
居住地	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県